

環境のまちづくりに関する市民アンケート集計結果

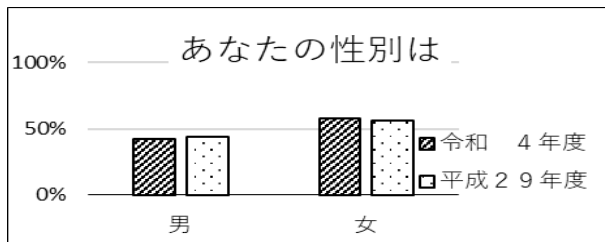
今回のアンケート調査（以下、「今回調査」という）は、対象者 2,000 人、回答者総数は 730 人で、回収率は 36.5% であり、平成 29 年に実施したアンケート調査と比較して、回答者総数は 86 人、回収率は 4.3 ポイント減少した。

I あなたやあなたのご家族について（問1～問6）

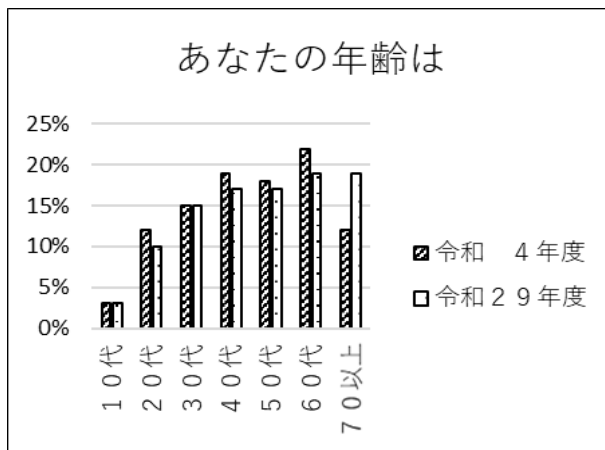
問1 「あなたの性別はどちらですか」、問2 「あなたは現在おいくつですか」

問1の性別を尋ねる質問で男性は304人、女性は426人であった。

問2の年齢を尋ねる質問では、前回調査と比較して、70代以上が7ポイント減少し、その分20代から50代が増加した。



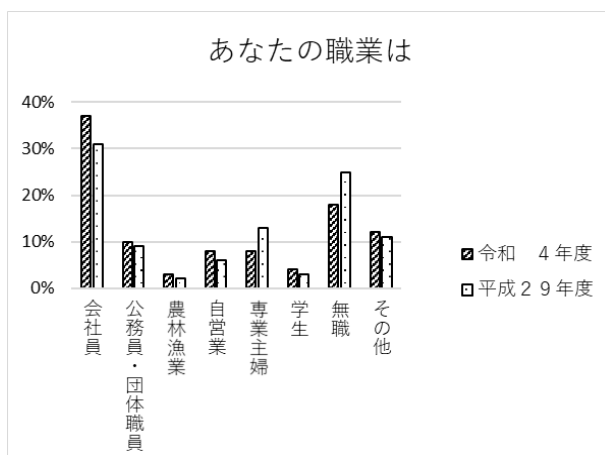
問1	令和 4 年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
男	304	42%	361	44%
女	426	58%	454	56%
合計	730	100%	815	100%



問2	令和 4 年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
10代	21	3%	25	3%
20代	86	12%	81	10%
30代	109	15%	123	15%
40代	139	19%	137	17%
50代	127	18%	137	17%
60代	160	22%	154	19%
70代以上	88	12%	158	19%
合計	730	100%	815	100%

問3 「あなたのご職業を教えてください。」

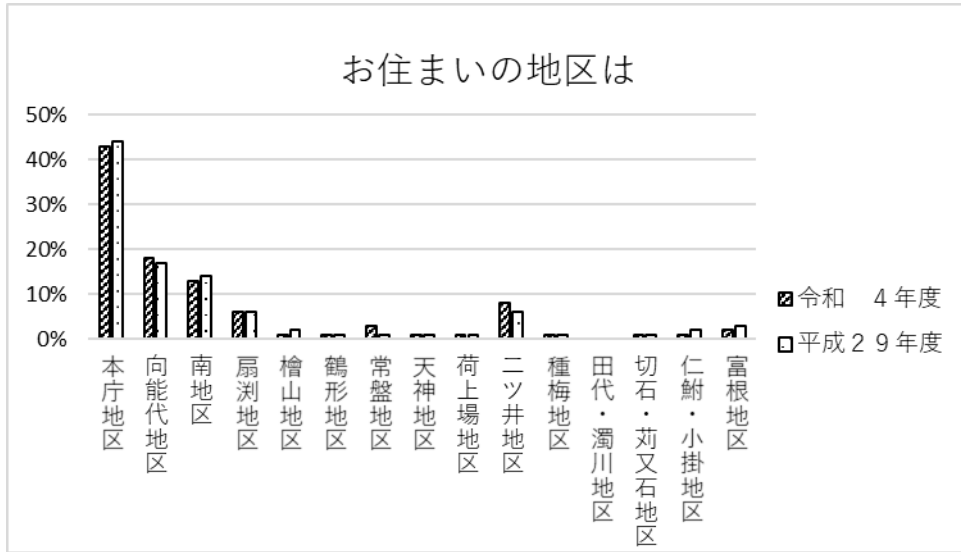
問3は職業を尋ねた。前回調査と回答者の年代構成が変わったことで、会社員が6ポイント増え、無職が7ポイント減少した。



問3	令和 4 年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
会社員	273	37%	252	31%
公務員・団体職員	72	10%	71	9%
農林漁業	25	3%	19	2%
自営業	57	8%	51	6%
専業主婦	62	8%	102	13%
学生	27	4%	26	3%
無職	128	18%	201	25%
その他	85	12%	93	11%
合計	729	100%	815	100%

問4 「あなたのお住まいの地区を教えてください。」

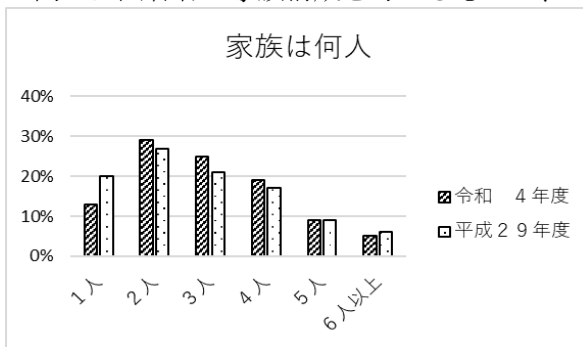
問4は回答者の居住地区を尋ねたが、前回調査と比較して大きな変化はなかった。



問4	令和 4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
本庁地区	310	43%	357	44%
向能代地区	131	18%	136	17%
南地区	97	13%	113	14%
扇淵地区	45	6%	47	6%
檜山地区	10	1%	20	2%
鶴形地区	9	1%	8	1%
常盤地区	22	3%	9	1%
天神地区	7	1%	10	1%
荷上場地区	5	1%	10	1%
二ツ井地区	55	8%	49	6%
種梅地区	5	1%	11	1%
田代・濁川地区	0	0%	1	0%
切石・苅又石地区	5	1%	6	1%
仁鮎・小掛地区	8	1%	13	2%
富根地区	11	2%	22	3%
合計	721	100%	812	100%

問5 「あなたのご家族は全部で何人ですか。」

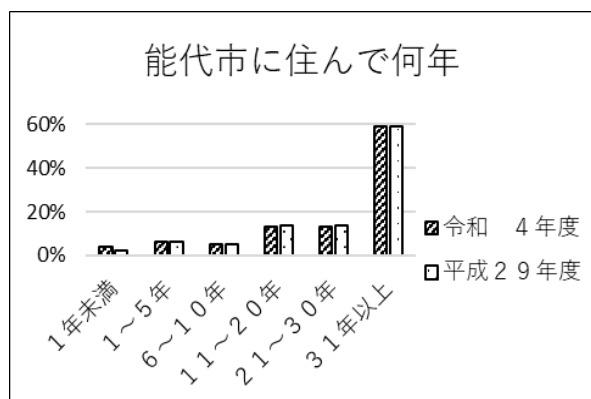
問5は回答者の家族構成を尋ねるもので、1人世帯が13%と前回調査より7ポイント減少した。



問5	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
1人	98	13%	165	20%
2人	212	29%	219	27%
3人	183	25%	172	21%
4人	140	19%	141	17%
5人	64	9%	71	9%
6人以上	33	5%	48	6%
合計	730	100%	816	100%

問6 「あなたは能代市に住んで（合計）何年になりますか。」

問6は能代市に居住している年数を尋ねた。31年以上居住している人が全体の59%と最も多かった。



問6	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
1年未満	27	4%	13	2%
1～5年	42	6%	46	6%
6～10年	40	5%	42	5%
11～20年	95	13%	117	14%
21～30年	97	13%	115	14%
31年以上	429	59%	482	59%
合計	730	100%	815	100%

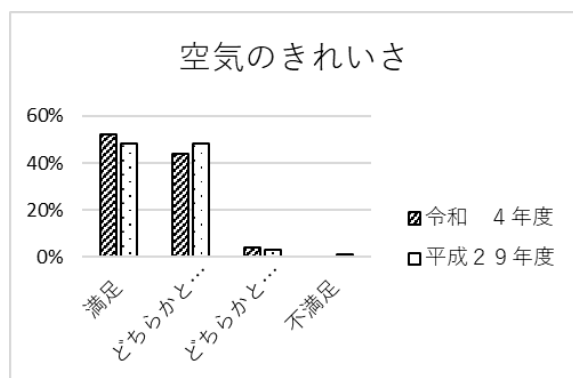
II 能代市の環境問題に関する現状について（問7～問8）

問7 あなたは能代市全体の環境についてどう感じていますか？

問7の各質問は、1) 満足、2) どちらかといえば満足、3) どちらかといえば不満足、4) 不満足、の中から答えを一つ選ぶ形式をとった。

問7.1 空気のきれいさ

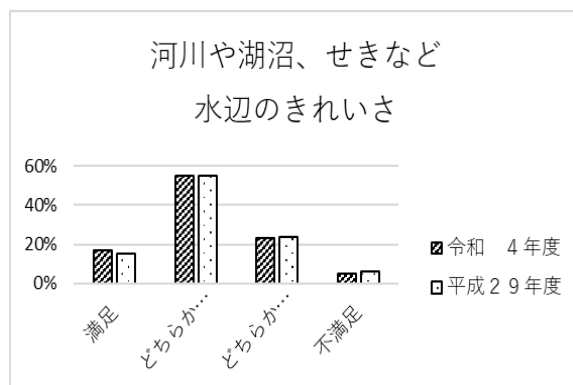
空気のきれいさは、「満足」、「どちらかといえば満足」がそれぞれ52%と44%で、前回調査に比較して増減があったものの、回答者の96%が満足感を示した。



問7.1	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	369	52%	376	48%
どちらかといえば満足	311	44%	379	48%
どちらかといえば不満足	26	4%	24	3%
不満足	2	0%	8	1%
合計	708	100%	787	100%

問7.2 河川や湖沼、せきなど水辺のきれいさ

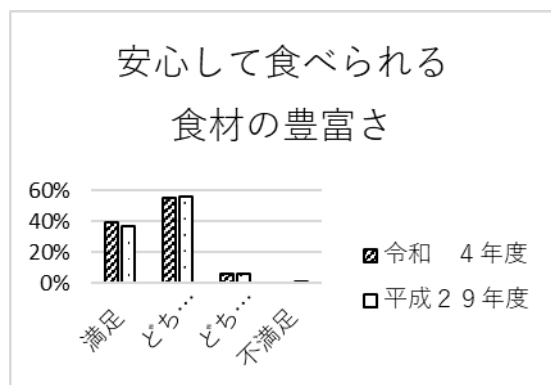
河川や湖沼、せきなどの水辺のきれいさは、「どちらかといえば満足」が55%と最も多く、「満足」の17%と合わせると72%が満足感を示し、前回調査より2ポイント増えた。



問7.2	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	121	17%	115	15%
どちらかといえば満足	383	55%	424	55%
どちらかといえば不満足	159	23%	184	24%
不満足	31	5%	42	6%
合計	694	100%	765	100%

問7.3 安心して食べられる食材の豊富さ

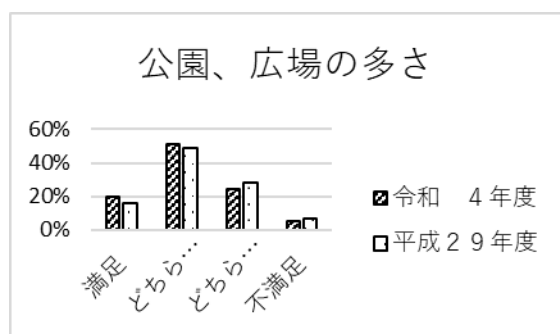
安心して食べられる食材の豊富さは、「どちらかといえば満足」が55%と最も多く、「満足」が39%、これら合計で94%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示し、前回調査より1ポイント増えた。



問7.3	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	272	39%	285	37%
どちらかといえば満足	383	55%	438	56%
どちらかといえば不満足	40	6%	44	6%
不満足	4	0%	8	1%
合計	699	100%	775	100%

問7.4 公園、広場の多さ

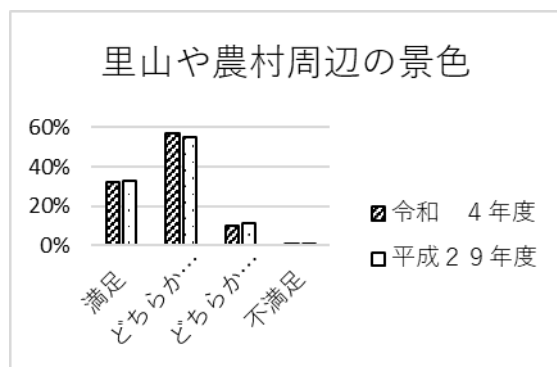
公園、広場の多さは「どちらかといえば満足」が51%と最も多く、「満足」が20%で、これらの合計で71%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示し、前回調査より6ポイント増えた。



問7.4	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	136	20%	125	16%
どちらかといえば満足	353	51%	373	49%
どちらかといえば不満足	168	24%	211	28%
不満足	36	5%	51	7%
合計	693	100%	760	100%

問7.5 里山や農村周辺の景色

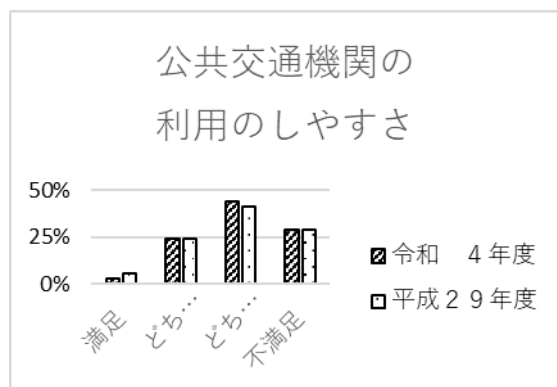
里山や農村周辺の景色は、「どちらかといえば満足」が57%と最も多く、「満足」が32%で、これら合計で89%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示したが、前回調査との比較では1ポイント増えた。



問7.5	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	222	32%	253	33%
どちらかといえば満足	395	57%	417	55%
どちらかといえば不満足	71	10%	81	11%
不満足	8	1%	11	1%
合計	696	100%	762	100%

問7.6 電車・バスなど公共交通機関の利用のしやすさ

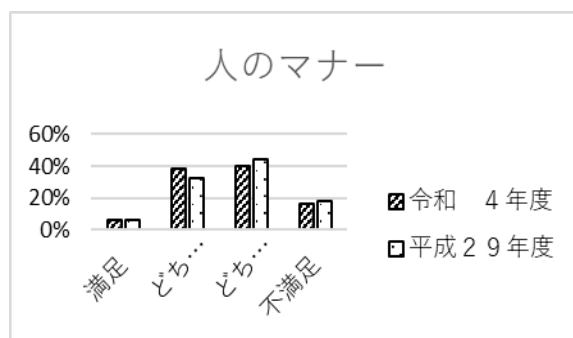
公共交通機関の利用のしやすさは、「どちらかといえば不満」が44%と最も多く、「不満」が29%で、73%の回答者がいずれかの度合いで不満感を示した。不満感を示した回答者は、前回調査に比較して3ポイント増えた。



問7.6	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	23	3%	41	6%
どちらかといえば満足	160	24%	181	24%
どちらかといえば不満	299	44%	307	41%
不満	198	29%	221	29%
合計	680	100%	750	100%

問7.7 タバコやごみのポイ捨てなどに見られる人のマナー

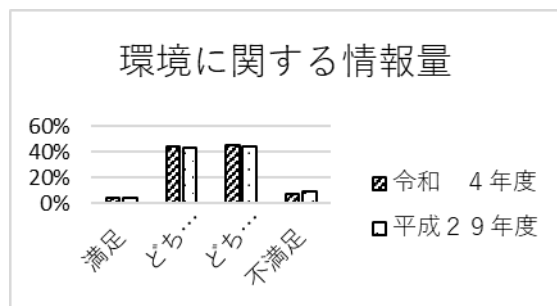
人のマナーに関しては、「どちらかといえば不満」が40%と最も多く、「不満」の16%と合わせると56%の回答者がいずれかの度合いで不満感を示したが、不満感を示した回答者は、前回調査に比較して6ポイント減少しており、マナー向上がうかがえる。



問7.7	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	46	6%	43	6%
どちらかといえば満足	267	38%	246	32%
どちらかといえば不満	283	40%	331	44%
不満	110	16%	140	18%
合計	706	100%	760	100%

問7.8 環境に関する情報量

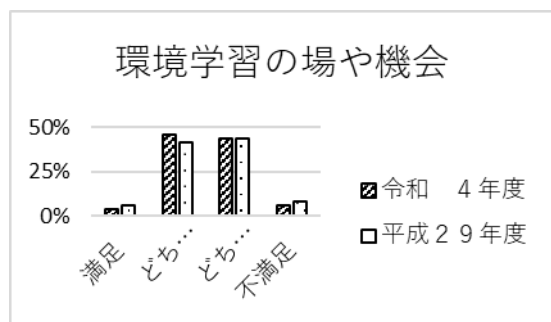
環境に関する情報量は、「どちらかといえば不満」が45%と最も多く、「不満」の7%と合わせると52%の回答者がいずれかの度合いで不満感を示したが、不満感を示した回答者は、前回調査に比較して1ポイント減少している。



問7.8	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	28	4%	32	4%
どちらかといえば満足	283	44%	312	43%
どちらかといえば不満	293	45%	319	44%
不満	48	7%	62	9%
合計	652	100%	725	100%

問7.9 環境学習の場や機会

環境学習の場や機会は、「どちらかといえば満足」が46%と最も多く、「満足」の4%と合わせると50%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示したが、満足感を示した回答者は、前回調査に比較して2ポイント増え、不満足感の50%と同率であった。



問7.9	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	24	4%	41	6%
どちらかといえば満足	285	46%	293	42%
どちらかといえば不満足	276	44%	305	44%
不満足	41	6%	55	8%
合計	626	100%	694	100%

問7.10 その他

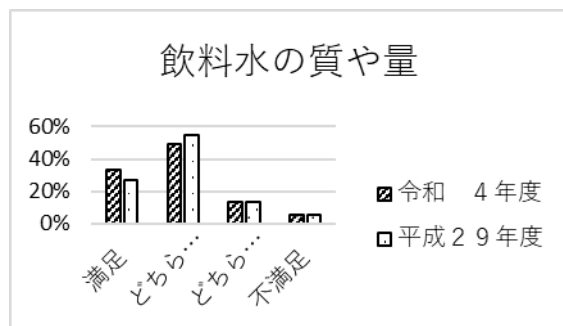
その他自由回答が9件あった。(平成29年11件)

問8 あなたは自宅周辺の環境についてどう感じていますか？

問8の各質問は、1) 満足、2) どちらかといえば満足、3) どちらかといえば不満足、4) 不満足、の中から答えを一つ選ぶ形式をとった。

問8.1 飲料水の質や量

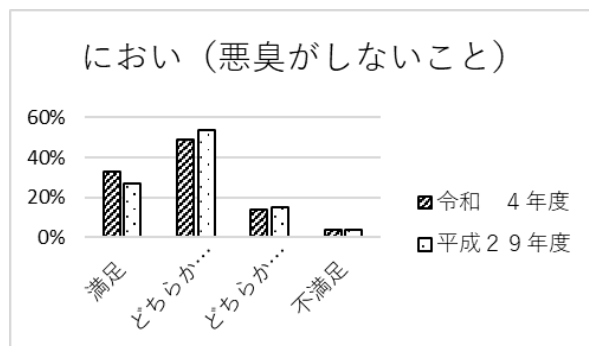
飲料水の質や量は、「どちらかといえば満足」が49%と最も多く、「満足」が33%、これら合計で82%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示し、前回調査と同率であった。



問8.1	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	233	33%	209	27%
どちらかといえば満足	345	49%	427	55%
どちらかといえば不満足	93	13%	100	13%
不満足	34	5%	43	5%
合計	705	100%	422	100%

問8.2 におい(悪臭がしないこと)

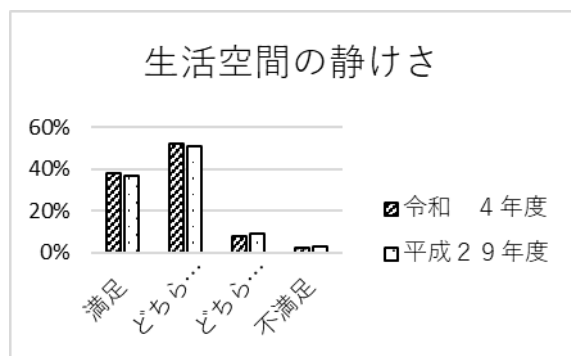
においに関しては、「どちらかといえば満足」が49%と最も多く、「満足」が33%、これら合計で82%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示し、前回調査より1ポイント増えた。



問8.2	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	231	33%	208	27%
どちらかといえば満足	344	49%	424	54%
どちらかといえば不満足	98	14%	116	15%
不満足	32	4%	32	4%
合計	705	100%	780	100%

問8.3 生活空間の静けさ

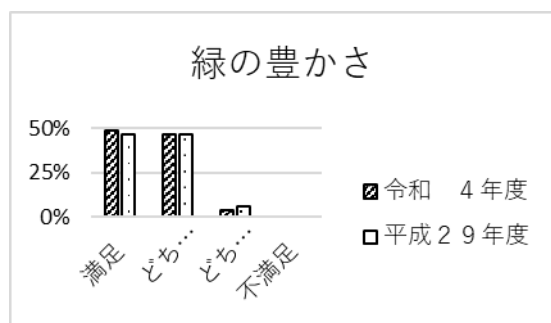
生活空間の静けさは、「どちらかといえば満足」が52%と最も多く、「満足」が38%、これら合計で90%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示し、前回調査より2ポイント増えた。



問8.3	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	269	38%	290	37%
どちらかといえば満足	364	52%	397	51%
どちらかといえば不満足	57	8%	73	9%
不満足	17	2%	22	3%
合計	707	100%	782	100%

問8.4 緑の豊かさ

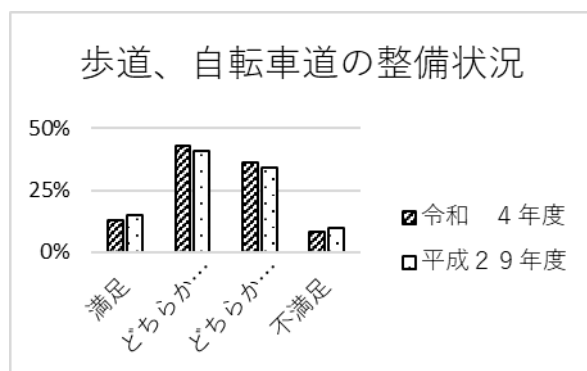
緑の豊かさは、「満足」が49%と最も多く、「どちらかといえば満足」が47%で、これらの合計で96%の回答者が満足感を示し、前回調査より2ポイント増えた。



問8.4	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	344	49%	364	47%
どちらかといえば満足	331	47%	366	47%
どちらかといえば不満足	29	4%	44	6%
不満足	1	0%	4	0%
合計	705	100%	778	100%

問8.5 歩道、自転車道の整備状況

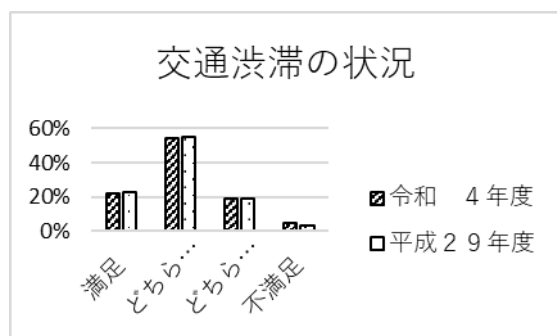
歩道、自転車道の整備状況は「どちらかといえば満足」が43%と最も多く、「満足」が13%、これら合計で56%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示し、前回調査と同率であった。



問8.5	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	92	13%	117	15%
どちらかといえば満足	296	43%	318	41%
どちらかといえば不満足	251	36%	263	34%
不満足	58	8%	79	10%
合計	697	100%	777	100%

問8.6 交通渋滞の状況

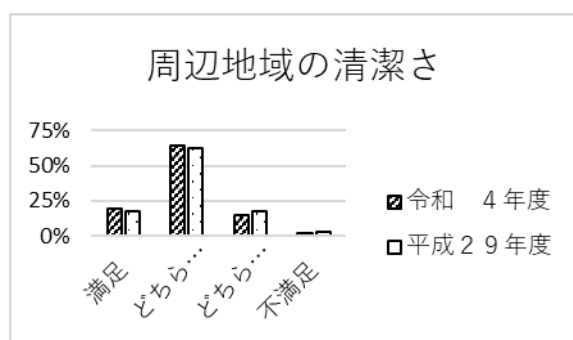
交通渋滞の状況は、「どちらかといえば満足」が54%と最も多く、「満足」が22%、これら合計で76%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示し、前回調査より2ポイント減少した。



問8.6	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	150	22%	179	23%
どちらかといえば満足	378	54%	429	55%
どちらかといえば不満足	133	19%	149	19%
不満足	32	5%	19	3%
合計	693	100%	776	100%

問8.7 周辺地域の清潔さ

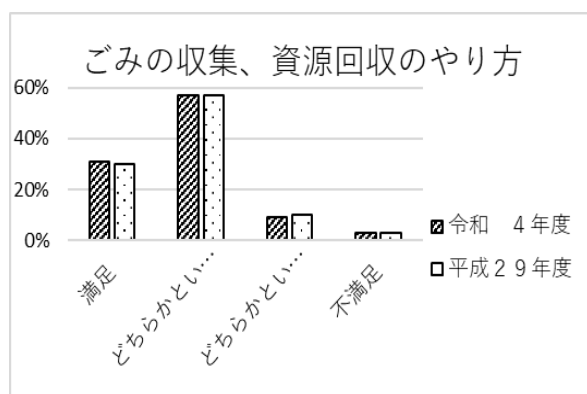
周辺地域の清潔さは、「どちらかといえば満足」が64%と最も多く、「満足」が19%、これら合計で83%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示し、前回調査より3ポイント増えた。



問8.7	平成4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	137	19%	136	17%
どちらかといえば満足	449	64%	489	63%
どちらかといえば不満足	104	15%	129	17%
不満足	12	2%	20	3%
合計	702	100%	774	100%

問8.8 ごみの収集、資源回収のやり方

ごみの収集、資源回収のやり方は、「どちらかといえば満足」が57%と最も多く、「満足」が31%、これら合計で88%の回答者がいずれかの度合いで満足感を示し、前回調査より1ポイント増えた。



問8.8	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
満足	219	31%	231	30%
どちらかといえば満足	402	57%	444	57%
どちらかといえば不満足	64	9%	78	10%
不満足	21	3%	22	3%
合計	706	100%	775	100%

問8.9 その他

その他自由回答が9件あった。(平成29年32件)

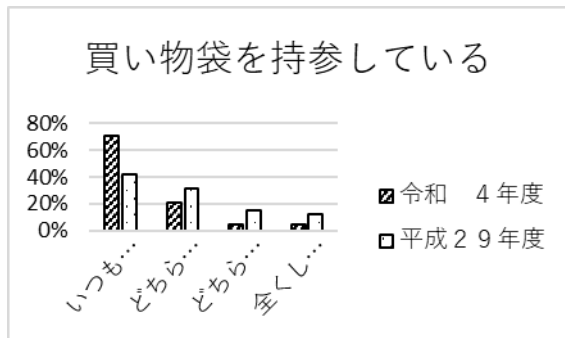
Ⅲ あなたの普段の生活について（問9～問12）

問9 あなたの家庭ではごみの減量・リサイクルのために、どのようなことをしていますか

問9の各質問は、1) いつもしている、2) どちらかといえばしている、3) どちらかといえばしていない、4) 全くしていない、の中から答えを一つ選ぶ形式をとった。

問9.1 買い物袋（マイバック）を持参している

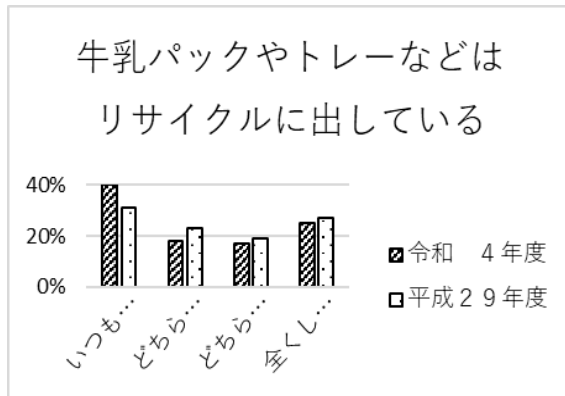
買い物袋（マイバック）持参は、「いつもしている」が71%と最も多く、「どちらかといえばしている」が21%、これら合計で92%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでおり、前回調査より19ポイント増えた。これは消費者意識の高まりのほか、スーパーマーケット等のレジ袋の有料化や買い物袋持参者へのポイント付与などの影響が考えられる。



問9.1	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	510	71%	337	42%
どちらかといえばしている	151	21%	245	31%
どちらかといえばしていない	28	4%	115	15%
全くしていない	27	4%	96	12%
合計	716	100%	793	100%

問9.2 牛乳パックやトレーなどはスーパーなどのリサイクルに出している

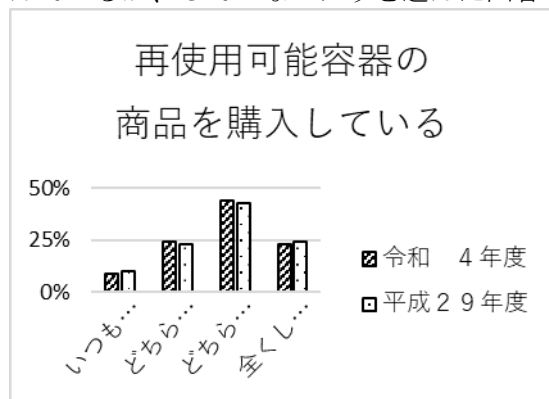
牛乳パックやトレーなどのリサイクルは、「いつもしている」が40%と最も多く、「どちらかといえばしている」が18%、これら合計で58%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでおり、前回調査より4ポイント増えた。



問9.2	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	283	40%	243	31%
どちらかといえばしている	128	18%	179	23%
どちらかといえばしていない	122	17%	151	19%
全くしていない	179	25%	216	27%
合計	712	100%	789	100%

問9.3 ペットボトルや紙パックより、再使用可能な容器の商品を購入するようにしている

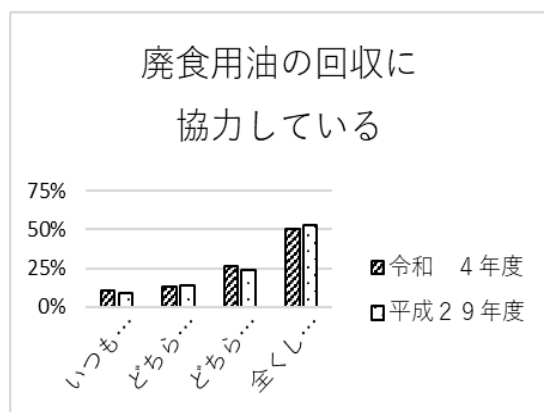
再使用可能容器の商品購入は、「どちらかといえばしていない」が44%と最も多く、「全くしていない」が23%で、これら合計で67%の回答者がいずれかの度合いでしていないほうを選んでいるが、していないほうを選んだ回答者は、前回調査と同率であった。



問9.3	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	67	9%	77	10%
どちらかといえばしている	167	24%	184	23%
どちらかといえばしていない	307	44%	335	43%
全くしていない	164	23%	190	24%
合計	705	100%	786	100%

問9.4 廃食用油の回収に協力している

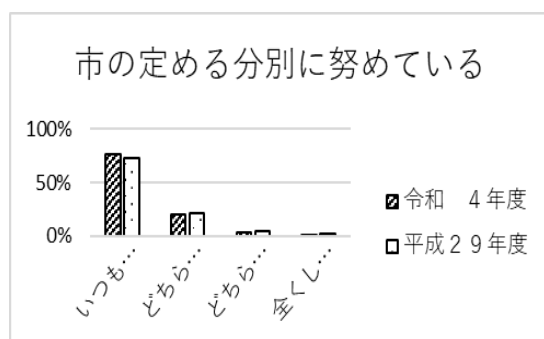
廃食用油の回収協力は、「全くしていない」が50%と最も多く、「どちらかといえばしていない」が26%、これら合計で76%の回答者がいずれかの度合いでしていないほうを選んでいるが、していないほうを選んだ回答者は、前回調査より1ポイント減少した。



問9.4	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	76	11%	70	9%
どちらかといえばしている	95	13%	107	14%
どちらかといえばしていない	179	26%	187	24%
全くしていない	349	50%	420	53%
合計	699	100%	784	100%

問9.5 古紙や空き缶、空きびんなど、市の定める分別に努めている

古紙や空き缶、空きびんなど、市の定める分別は、「いつもしている」が76%と最も多く、「どちらかといえばしている」が20%、これら合計で96%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでいるが、しているほうを選んだ回答者は、前回調査より2ポイント増えた。



問9.5	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	539	76%	582	73%
どちらかといえばしている	146	20%	163	21%
どちらかといえばしていない	20	3%	31	4%
全くしていない	9	1%	16	2%
合計	714	100%	430	100%

問9.6 その他

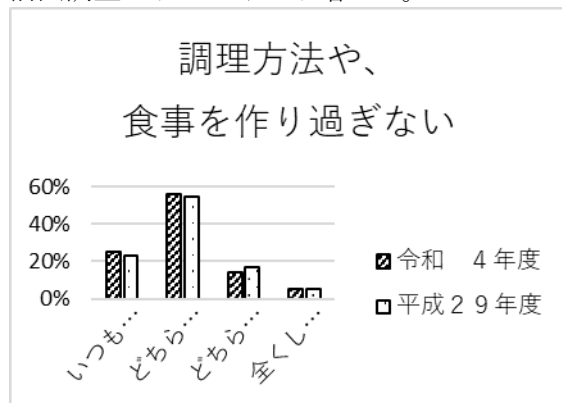
その他自由回答が11件あった。(平成29年17件)

問10 あなたの家庭では食卓・台所・風呂などの使用時に、どのようなことに配慮していますか

問10の各質問は、1) いつもしている、2) どちらかといえばしている、3) どちらかといえばしていない、4) 全くしていない、の中から答えを一つ選ぶ形式をとった。

問10.1 生ごみになるべく出ないよう素材を使い切るような調理方法や、食事を作り過ぎないようにしている

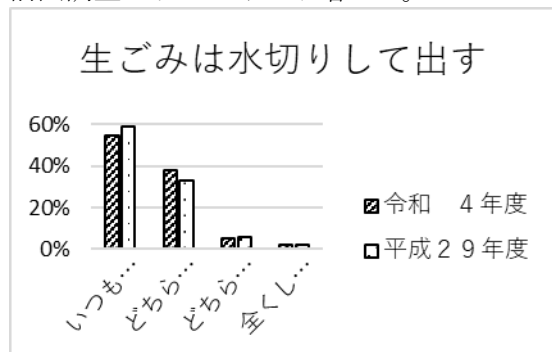
素材を使い切る調理方法は、「どちらかといえばしている」が56%と最も多く、「いつもしている」が25%、これら合計で81%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでいる、前回調査より3ポイント増えた。



問10.1	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	175	25%	179	23%
どちらかといえばしている	395	56%	433	55%
どちらかといえばしていない	104	14%	137	17%
全くしていない	36	5%	40	5%
合計	710	100%	789	100%

問10.2 台所の生ごみは水切りして出すようにしている

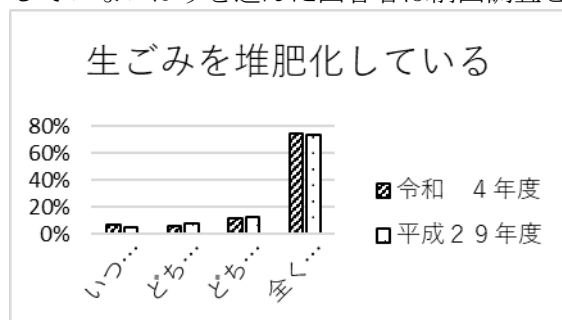
生ごみは水切りして出すは、「いつもしている」が55%と最も多く、「どちらかといえばしている」が38%、これら合計で93%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでいる、前回調査より1ポイント増えた。



問10.2	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	392	55%	468	59%
どちらかといえばしている	269	38%	266	33%
どちらかといえばしていない	35	5%	44	6%
全くしていない	13	2%	15	2%
合計	709	100%	793	100%

問10.3 生ごみを堆肥化(コンポスト化)している

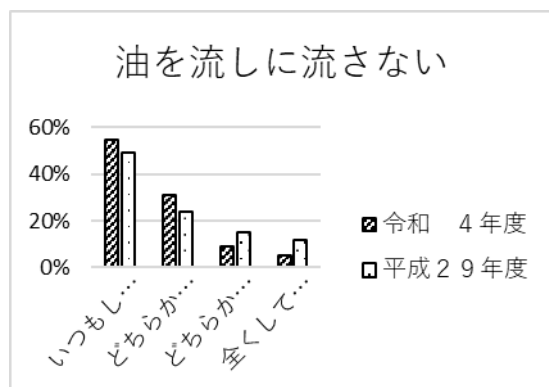
生ごみの堆肥化は、「全くしていない」が75%と最も多く、「どちらかといえばしていない」が12%、これら合計で87%の回答者がいずれかの度合いでしていないほうを選んでいる、前回調査と同率であった。



問10.3	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	47	7%	42	5%
どちらかといえばしている	39	6%	60	8%
どちらかといえばしていない	91	12%	105	13%
全くしていない	533	75%	577	74%
合計	710	100%	784	100%

問10.4 油を流しに流さない

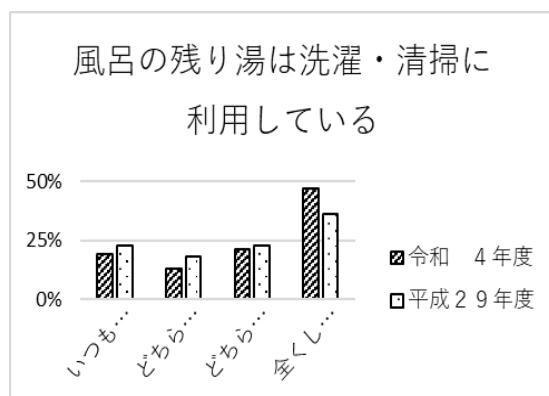
油を流しに流さないは、「いつもしている」が55%と最も多く、「どちらかといえばしている」が31%、これら合計で86%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでおり、前回調査より13ポイント増えた。



問10.4	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	394	55%	381	49%
どちらかといえばしている	222	31%	192	24%
どちらかといえばしていない	66	9%	121	15%
全くしていない	31	5%	91	12%
合計	713	100%	785	100%

問10.5 風呂の残り湯は洗濯・清掃に利用している

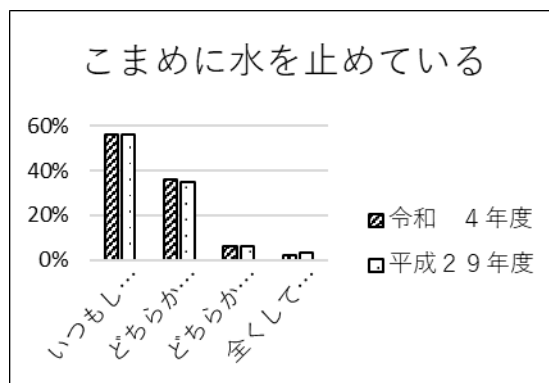
残り湯の洗濯・清掃利用は、「全くしていない」が47%と最も多く、「どちらかといえばしていない」が21%、これら合計で68%の回答者がいずれかの度合いでしていないほうを選んでおり、前回調査より9ポイント増えた。



問10.5	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	138	19%	183	23%
どちらかといえばしている	91	13%	142	18%
どちらかといえばしていない	147	21%	182	23%
全くしていない	337	47%	280	36%
合計	713	100%	787	100%

問10.6 こまめに水道を止めている

こまめに水道を止めているは、「いつもしている」が56%と最も多く、「どちらかといえばしている」が36%、これら合計で92%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでおり、前回調査より1ポイント増えた。



問10.6	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	397	56%	450	56%
どちらかといえばしている	257	36%	276	35%
どちらかといえばしていない	44	6%	46	6%
全くしていない	14	2%	24	3%
合計	712	100%	796	100%

問10.7 その他

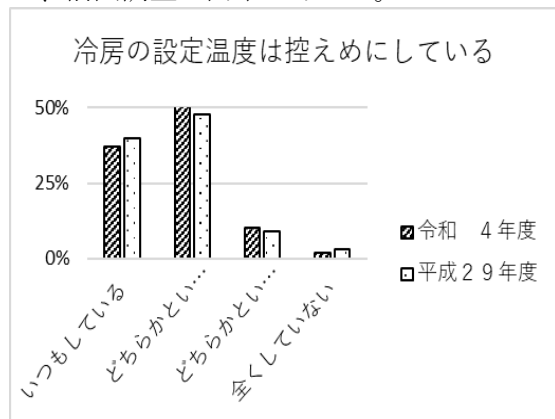
その他自由回答が4件あった。(平成29年5件)

問11 あなたの家庭では省エネルギー推進のために、どのようなことをしていますか

問11の各質問（問11.7を除く）は、1）いつもしている、2）どちらかといえばしている、3）どちらかといえばしていない、4）全くしていない、の中から答えを一つ選ぶ形式をとった。

問11.1 冷暖房の設定温度は控えめにしている

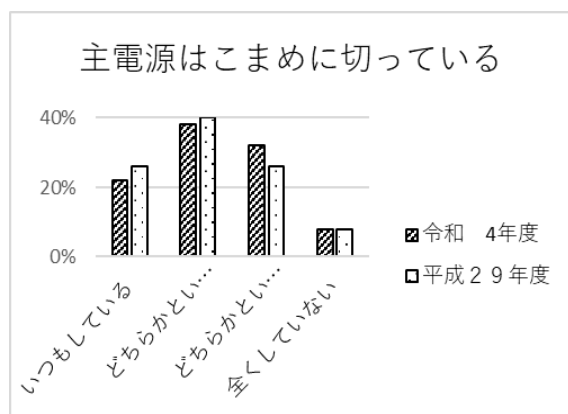
設定温度を控えめにしているは、「どちらかといえばしている」が51%と最も多く、「いつもしている」が37%、これら合計で88%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んだが、前回調査と同率であった。



問11.1	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	264	37%	317	40%
どちらかといえばしている	364	51%	374	48%
どちらかといえばしていない	69	10%	70	9%
全くしていない	14	2%	23	3%
合計	711	100%	784	100%

問11.2 家電製品の主電源をこまめに切っている

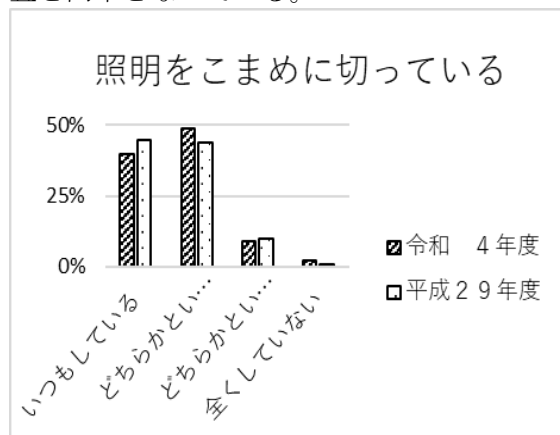
主電源をこまめに切っているは、「どちらかといえばしている」が38%と最も多く、「いつもしている」が22%、これら合計で60%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでき、前回調査より6ポイント減少した。



問11.2	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	155	22%	204	26%
どちらかといえばしている	273	38%	320	40%
どちらかといえばしていない	227	32%	204	26%
全くしていない	59	8%	62	8%
合計	714	100%	790	100%

問11.3 照明をこまめに切っている

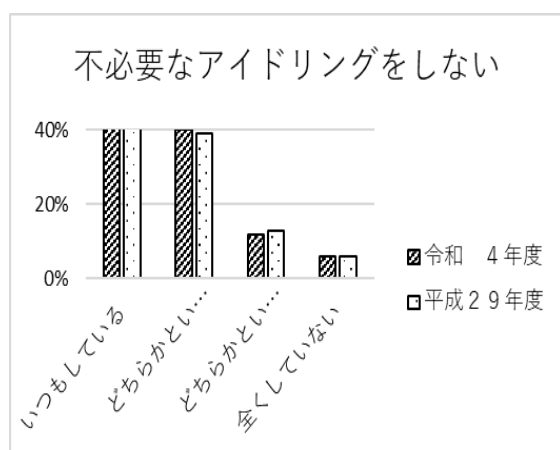
照明をこまめに切っているは、「いつもしている」が49%と最も多く、「いつもしている」が40%、これら合計で89%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでおり、前回調査と同率となっている。



問11.3	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	286	40%	362	45%
どちらかといえばしている	350	49%	347	44%
どちらかといえばしていない	64	9%	77	10%
全くしていない	15	2%	8	1%
合計	715	100%	794	100%

問11.4 自動車の不必要なアイドリングをしない

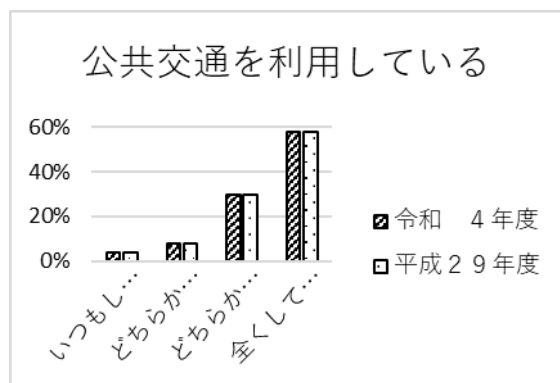
自動車の不必要なアイドリングをしないは、「いつもしている」が42%と最も多く、「どちらかといえばしている」が40%、これら合計で82%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでおり前回調査より1ポイント増えている。



問11.4	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	289	42%	304	42%
どちらかといえばしている	274	40%	287	39%
どちらかといえばしていない	80	12%	95	13%
全くしていない	39	6%	45	6%
合計	682	100%	731	100%

問11.5 移動には、公共交通機関を利用している

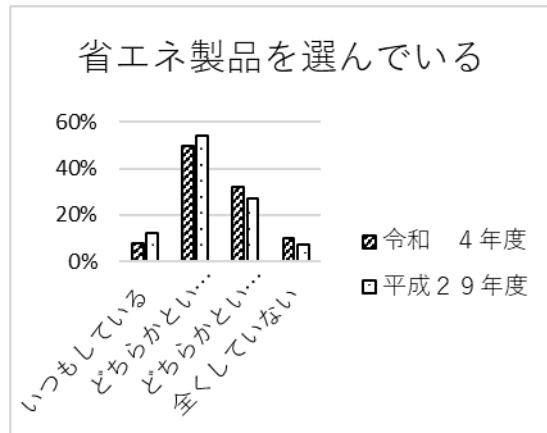
移動には、公共交通機関を利用しているは、「全くしていない」が67%と最も多く、「どちらかといえばしていない」が23%、これら合計で90%の回答者がいずれかの度合いでしていないほうを選んでおり、していないほうを選んだ回答者は、前回調査より2ポイント増えた。



問11.5	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	39	5%	29	4%
どちらかといえばしている	37	5%	62	8%
どちらかといえばしていない	161	23%	231	30%
全くしていない	474	67%	453	58%
合計	711	100%	775	100%

問11.6 省エネルギーに配慮した製品を選んでいる

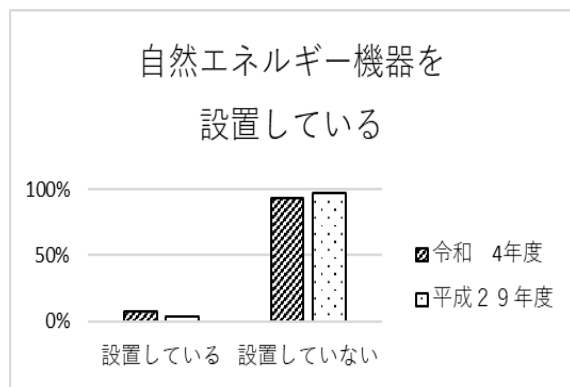
省エネに配慮した製品を選んでいるは、「どちらかといえばしている」が50%と最も多く、「いつもしている」が8%、これら合計で58%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んでおり、前回調査より8ポイント減少した。



問11.6	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	58	8%	91	12%
どちらかといえばしている	350	50%	417	54%
どちらかといえばしていない	221	32%	204	27%
全くしていない	70	10%	51	7%
合計	699	100%	763	100%

問11.7 太陽熱利用や太陽光・風力発電などの機器を設置している

自然エネルギーの機器の設置は「設置している」が7%となり、前回調査より4ポイント増えた。



問11.7	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
設置している	47	7%	25	3%
設置していない	663	93%	758	97%
合計	710	100%	783	100%

問11.8 その他

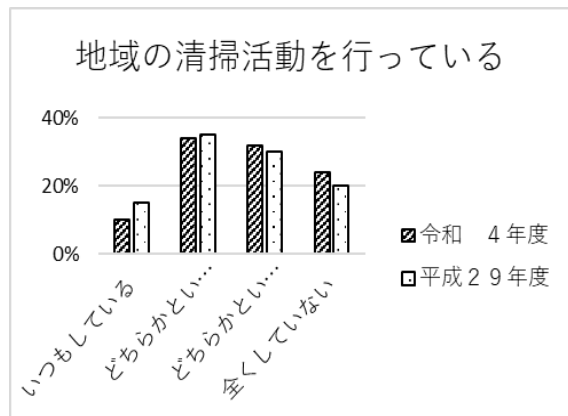
その他自由回答が1件あった。(平成29年3件)

問12 あなたは地域の清掃・環境保護活動などについて実践していることはありますか

問12の各質問は、1) いつもしている、2) どちらかといえばしている、3) どちらかといえばしていない、4) 全くしていない、の中から答えを一つ選ぶ形式をとった。

問12.1 自宅周辺や地域の清掃活動を行っている

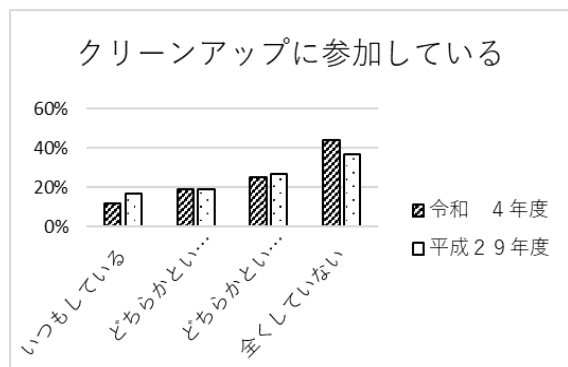
自宅周辺や地域の清掃活動は、「どちらかといえばしている」が34%と最も多く、「いつもしている」が10%、これら合計で44%の回答者がいずれかの度合いでしているほうを選んだが、前回調査より6ポイント減少した。



問12.1	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	74	10%	119	15%
どちらかといえばしている	239	34%	275	35%
どちらかといえばしていない	229	32%	236	30%
全くしていない	172	24%	156	20%
合計	714	100%	786	100%

問12.2 春のクリーンアップなどの地域の清掃活動に参加している

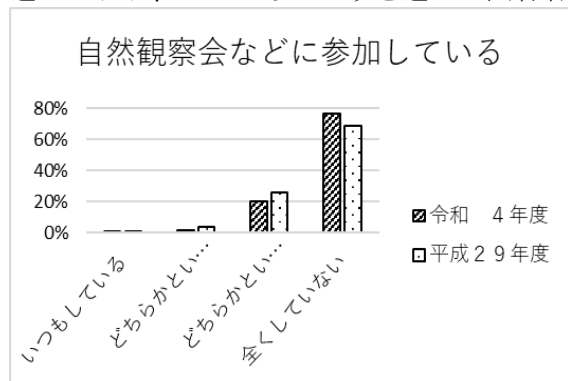
クリーンアップなどの清掃活動への参加は、「全くしていない」が44%と最も多く、「どちらかといえばしていない」が25%、これら合計で69%の回答者がいずれかの度合いでしていないほうを選んでおり、前回調査より5ポイント増えた。



問12.2	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	90	12%	132	17%
どちらかといえばしている	136	19%	152	19%
どちらかといえばしていない	177	25%	216	27%
全くしていない	312	44%	289	37%
合計	715	100%	789	100%

問12.3 環境調査や自然観察会などに参加している

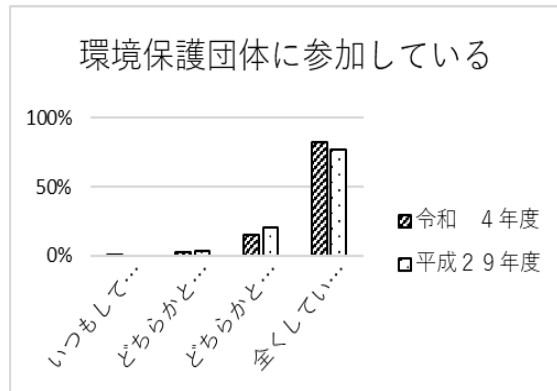
環境調査や自然観察会への参加は、「全くしていない」が77%と最も多く、「どちらかといえばしていない」が20%、これら合計で97%の回答者がいずれかの度合いでしていないほうを選んでおり、していないほうを選んだ回答者は前回調査より2ポイント増えた。



問12.3	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	7	1%	5	1%
どちらかといえばしている	18	2%	34	4%
どちらかといえばしていない	142	20%	202	26%
全くしていない	548	77%	540	69%
合計	715	100%	781	100%

問 12.4 環境保護団体の活動に参加している

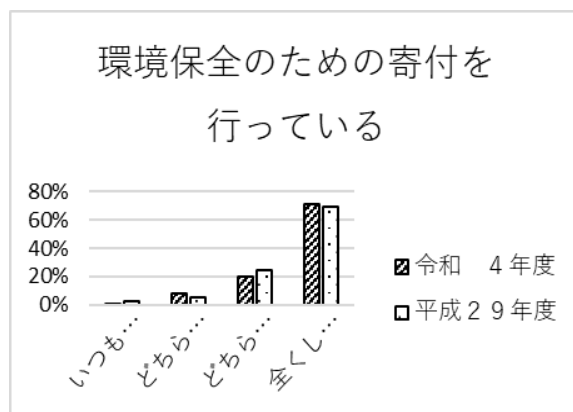
環境保護団体の活動への参加は、「全くしていない」が82%と最も多く、「どちらかといえばしていない」が15%、これら合計で97%の回答者がいずれかの度合いでしていないほうを選んでおり、していないを選んだ回答者は前回調査と同率であった。



問12.4	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	8	1%	3	0%
どちらかといえばしている	10	2%	20	3%
どちらかといえばしていない	109	15%	157	20%
全くしていない	588	82%	601	77%
合計	715	100%	781	100%

問 12.5 環境保全のための寄付を行っている

環境保全のための寄付は、「全くしていない」が71%と最も多く、「どちらかといえばしていない」が20%、これら合計で91%の回答者がいずれかの度合いでしていないほうを選んでおり、していないほうを選んだ回答者は前回調査より2ポイント減少した。



問12.5	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
いつもしている	9	1%	12	2%
どちらかといえばしている	53	8%	39	5%
どちらかといえばしていない	142	20%	189	24%
全くしていない	506	71%	537	69%
合計	710	100%	777	100%

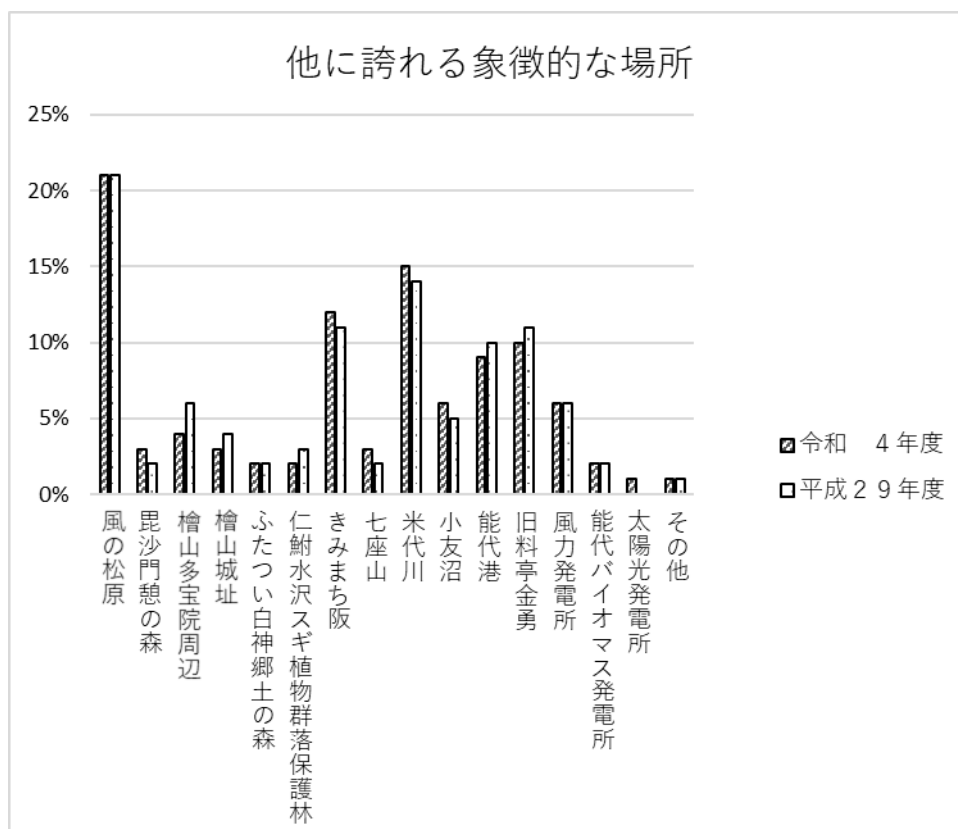
問 12.6 その他

その他自由回答が6件あった。(平成29年7件)

IV 身近な環境について（問13～問14）

問13 能代市が他に誇れる象徴的な場所、または重点的に保全・整備すべき場所はどこですか（複数回答質問）

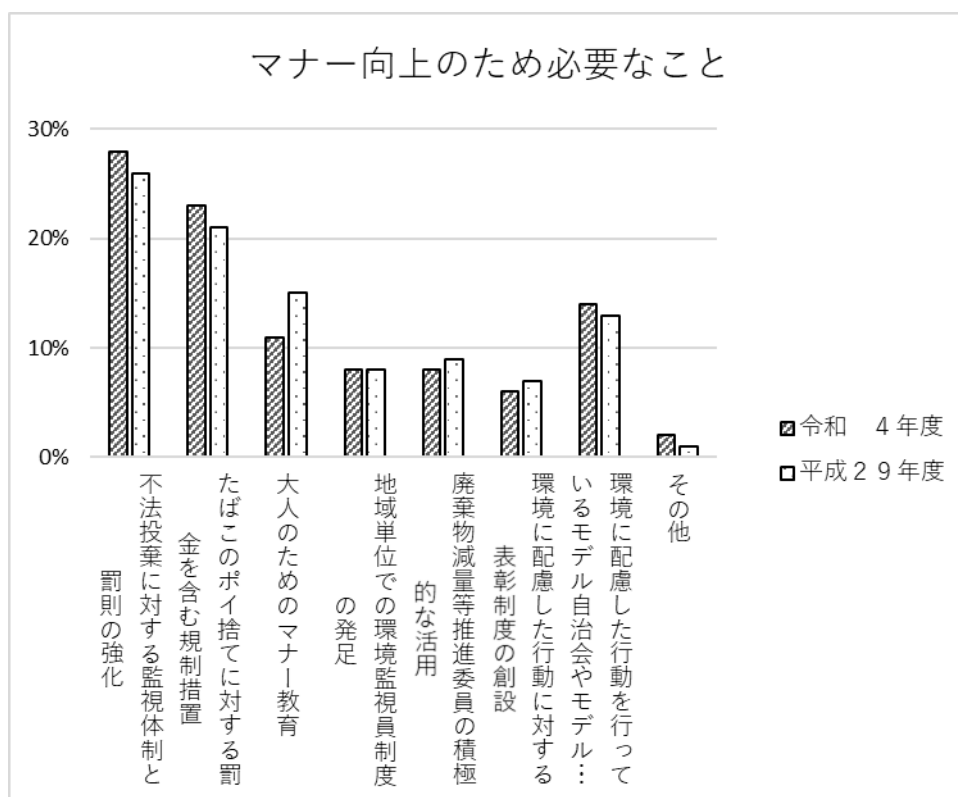
最も多かった回答は「風の松原」で、最も少なかった回答は新たに選択肢とした「太陽光発電所」であった。



問13	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
風の松原	490	21%	617	21%
毘沙門憩の森	72	3%	52	2%
檜山多宝院周辺	86	4%	172	6%
檜山城址	84	3%	107	4%
ふたつ白神郷土の森	57	2%	68	2%
仁鮎水沢スギ植物群落保護林	50	2%	81	3%
きみまち阪	276	12%	318	11%
七座山	62	3%	51	2%
米代川	355	15%	395	14%
小友沼	131	6%	142	5%
能代港	225	9%	286	10%
旧料亭金勇	246	10%	318	11%
風力発電所	148	6%	161	6%
能代バイオマス発電所	44	2%	60	2%
太陽光発電所	28	1%	-	-
その他	28	1%	24	1%
合計	2382	100%	2852	100%

問 14 マナー向上のために、必要と考える項目（複数回答問題）

最も多かった回答は「不法投棄に対する監視体制と罰則の強化」で、最も少なかった回答は「環境に配慮した行動に対する表彰制度の創設」であった。前回調査に比較して、1～2ポイントの増減はあるものの大きな変化は見られない。



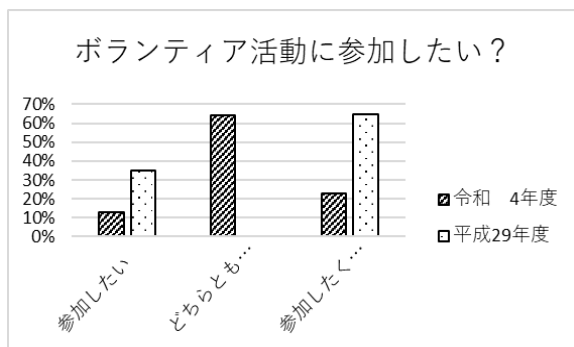
問14	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
不法投棄に対する監視体制と罰則の強化	531	28%	559	26%
たばこのポイ捨てに対する罰金を含む規制措置	444	23%	457	21%
大人のためのマナー教育	211	11%	325	15%
地域単位での環境監視員制度の発足	148	8%	180	8%
廃棄物減量等推進委員の積極的な活用	153	8%	195	9%
環境に配慮した行動に対する表彰制度の創設	123	6%	154	7%
環境に配慮した行動を行っているモデル自治会やモデル事業所を活用した普及啓発事業	262	14%	291	13%
その他	41	2%	31	1%
合計	1913	100%	2192	100%

V 環境に関するボランティアについて（問15）

問15 環境ボランティア活動について

問15.1 あなたは環境に関するボランティア活動に参加したいと思いますか

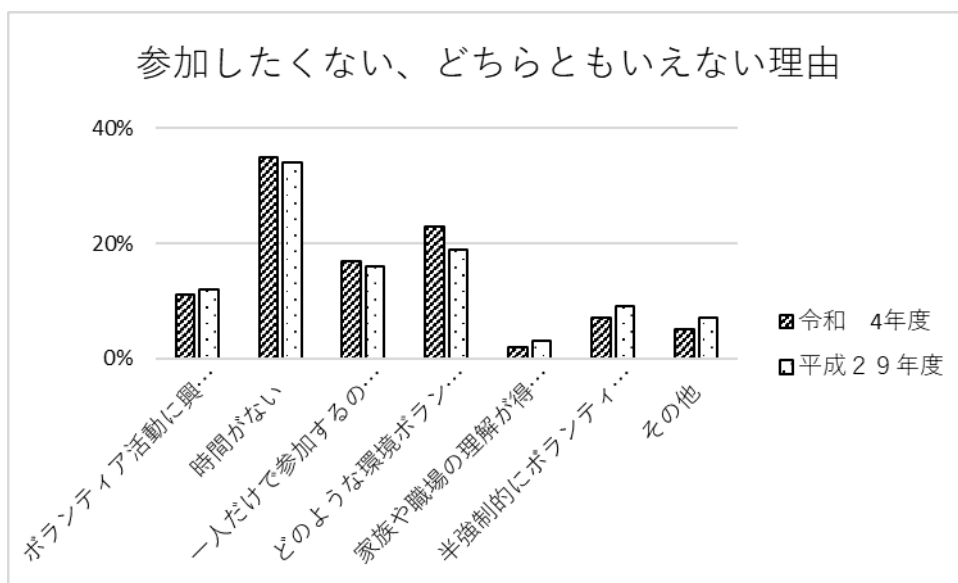
ボランティア活動への参加は、新たに選択肢として設定した「どちらともいえない」が64%と最も多く、「参加したくない」が23%、「参加したい」が13%であった。



問15.1	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
参加したい	90	13%	272	35%
どちらともいえない	457	64%	-	-
参加したくない	165	23%	511	65%
合計	712	100%	783	100%

問15.2 15.1で参加したくない、どちらともいえないと答えた方の理由（複数回答）

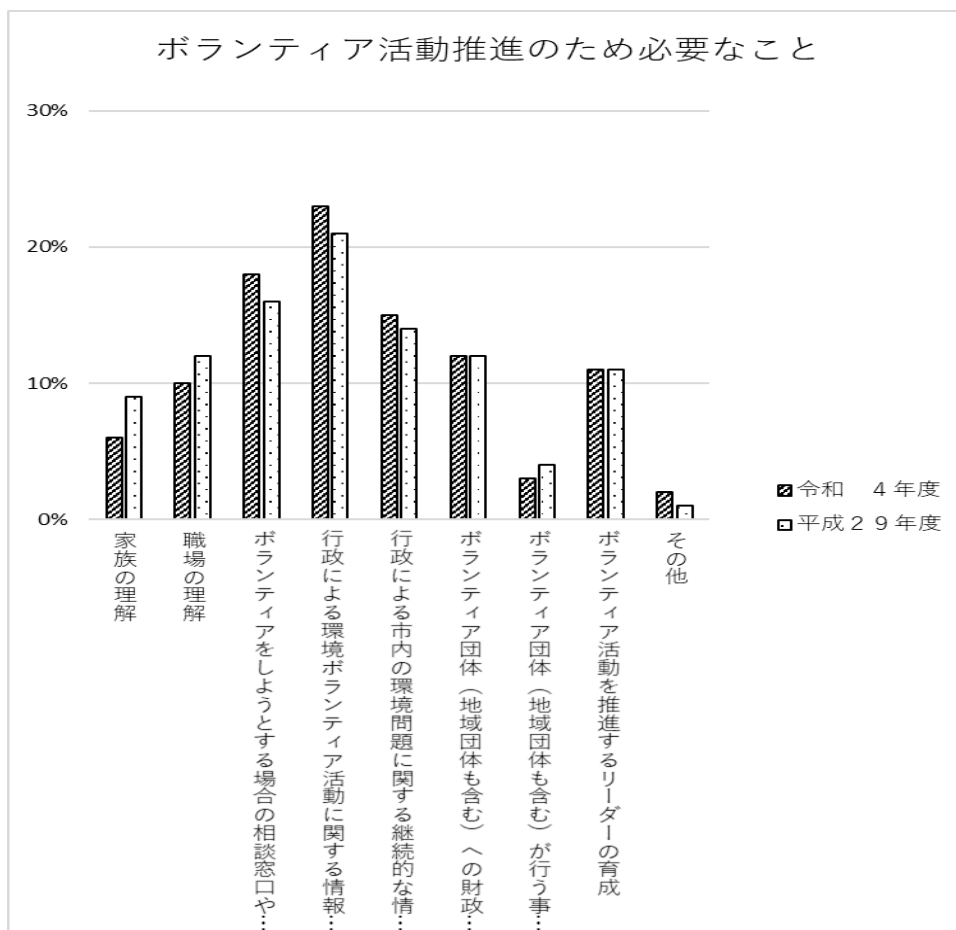
参加したくない、どちらともいえない理由として最も多かった回答は「時間がない」で、最も少なかった回答は「家族や職場の理解が得られない」だった。前回調査に比較して、1~4ポイントの増減はあるものの、大きな増減は見られない。



問15.2	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
ボランティア活動に興味がない	116	11%	108	12%
時間がない	364	35%	294	34%
一人だけで参加するのは気が引ける	173	17%	138	16%
どのような環境ボランティア活動が市内で行われているか分からないので行動を起こせない	236	23%	162	19%
家族や職場の理解が得られない	20	2%	22	3%
半強制的にボランティア活動をさせられるから	70	7%	82	9%
その他	56	5%	57	7%
合計	1035	100%	863	100%

問 15.3 環境に関するボランティア活動を推進するために、あなたが必要だと思う項目は何ですか（複数回答）

環境ボランティア活動に必要と思う項目で最も多かった回答は「行政による環境ボランティア活動に関する情報提供」で、最も少なかった回答は「ボランティア団体（地域団体も含む）が行う事務処理への支援」であった。前回調査に比較して、1～3ポイントの増減はあるものの、それほど大きな変動は見られない。



問15.3	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
家族の理解	95	6%	155	9%
職場の理解	144	10%	209	12%
ボランティアをしようとする場合の相談窓口や支援体制の充実	272	18%	290	16%
行政による環境ボランティア活動に関する情報提供	345	23%	374	21%
行政による市内の環境問題に関する継続的な情報提供	219	15%	259	14%
ボランティア団体(地域団体も含む)への財政支援	181	12%	210	12%
ボランティア団体(地域団体も含む)が行う事務処理への支援	48	3%	80	4%
ボランティア活動を推進するリーダーの育成	156	11%	208	11%
その他	33	2%	20	1%
合計	1493	100%	1805	100%

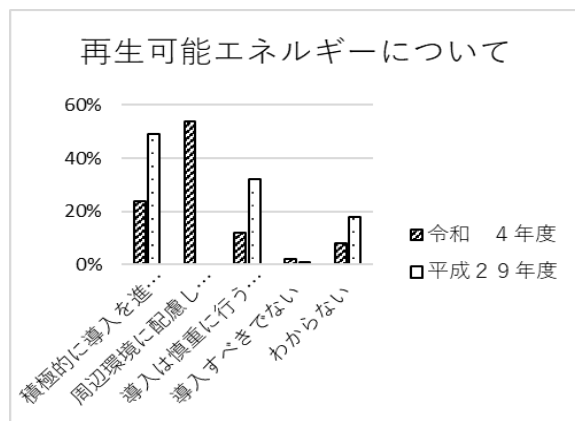
VI 再生可能エネルギーについて（問16）

問16 再生可能エネルギーについて

市では「能代市再生可能エネルギービジョン」を策定して再生可能エネルギーへの取り組みを進めています。

問16.1 再生可能エネルギーの導入についてどのようにお考えですか

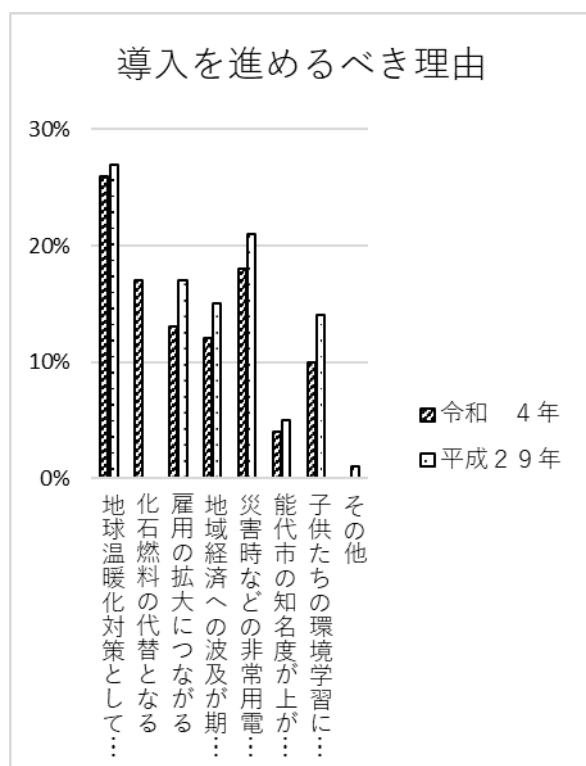
再生可能エネルギーの導入については、新たに選択肢として設定した「周辺環境に配慮して進めるべき」が54%で最も多く、次いで「積極的に導入を進めるべき」が24%となった。



問16.1	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
積極的に導入を進めるべき	169	24%	388	49%
周辺環境に配慮して進めるべき	381	54%	-	-
導入は慎重に行うべき	86	12%	254	32%
導入すべきでない	12	2%	9	1%
わからない	62	8%	141	18%
合計	710	100%	792	100%

問16.2 問16.1で積極的に導入すべき、周辺環境に配慮して進めるべきと答えた方の理由（複数回答）

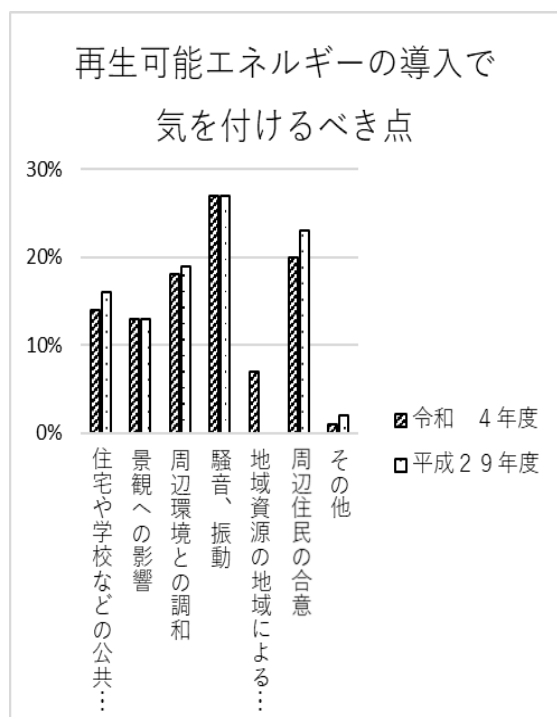
積極的に導入すべき、周辺環境に配慮して進めるべき理由として最も多かった回答は「地球温暖化対策として有効である」であった。



問16.2	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
地球温暖化対策として有効である	368	26%	282	27%
化石燃料の代替となる	235	17%	-	-
雇用の拡大につながる	175	13%	182	17%
地域経済への波及が期待できる	164	12%	155	15%
災害時などの非常用電源が確保できる	249	18%	224	21%
能代市の知名度が上がり、観光客など来訪者が増える	54	4%	58	5%
子供たちの環境学習につながる	134	10%	153	14%
その他	5	0%	7	1%
合計	1384	100%	1061	100%

問 16.3 再生可能エネルギーの導入で、特に気を付けるべき点は何だとお考えですか
(複数回答)

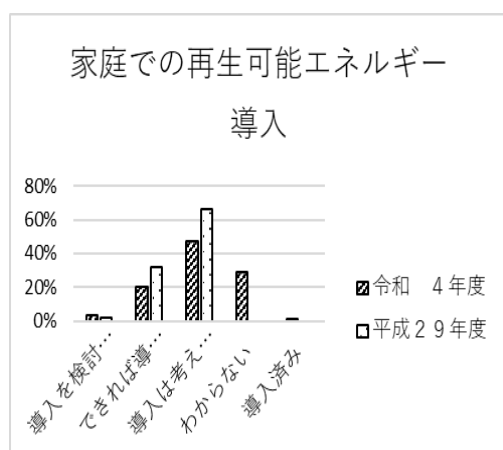
再生可能エネルギーの導入で特に気を付けるべき点について、最も多かった回答は「騒音、振動」で、最も少なかった回答は「地域資源の地域による活用」であった。



問16.3	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
住宅や学校などの公共施設、福祉施設等との距離	266	14%	297	16%
景観への影響	236	13%	252	13%
周辺環境との調和	334	18%	371	19%
騒音、振動	507	27%	511	27%
地域資源の地域による活用	129	7%	-	-
周辺住民の合意	375	20%	448	23%
その他	24	1%	31	2%
合計	1871	100%	1910	100%

問 16.4 家庭における再生可能エネルギーの導入についてどのようにお考えですか

家庭における再生可能エネルギーの導入については「導入は考えていない」が47%で最も多く、「わからない」が29%であった。

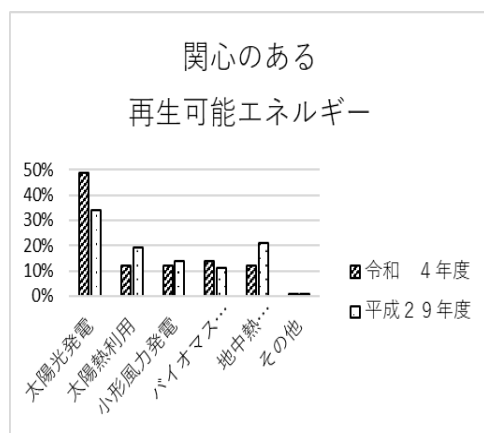


問16.4	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
導入を検討している	22	3%	20	2%
できれば導入したい	145	20%	241	32%
導入は考えていない	331	47%	501	66%
わからない	208	29%	-	-
導入済み	6	1%	-	-
合計	712	100%	1910	100%

問 16.5 問 16.4 で導入を検討し

ている、できれば導入したい、と答えた方が関心のある再生可能エネルギー（複数回答）

導入に関心のある再生可能エネルギーで最も多かった回答は「太陽光発電」で、最も少なかった回答は「バイオマス」であった。



問16.5	令和4年度		平成29年度	
	回答数	割合	回答数	割合
太陽光発電	133	49%	162	34%
太陽熱利用	33	12%	89	19%
小形風力発電	33	12%	69	14%
バイオマス(ペレットストーブなど)	38	14%	51	11%
地中熱(ヒートポンプなど)	34	12%	102	21%
その他	3	1%	6	1%
合計	274	100%	479	100%